

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】今後会社の発展状況に応じて費用対効果を検討し取得の有無を検討していく。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	長野県SDGs推進企業登録制度に参加し取り組んでいく。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	省資源の推進および環境・社会課題に配慮した外部認証材 (FSC 認証木材等)の積極採用、グリーン調達を推進。本社事務所の照明をLED化を進めていく。中古住宅はLED照明に交換しての販売している。							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	コピー用紙の裏紙の利用、再生紙を活用している。												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄防止のため各種関連法令および社会規範の遵守している。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与しないため各種関連法令および社会規範の遵守している。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	業務の中で、知的財産の大切さについて社員に周知・教育をしている。									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	鍵のかかる戸棚に保管している。マイナンバーの適正な管理をしている。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	現在取り扱っていない。今後も取り扱わない方針。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	パートナー工務店との情報交換を通じて、人権侵害の防止、環境への配慮、ハラスメント等の防止に取り組んでいる。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	引き渡し後の補修費用をリフォームの品質指標として、苦情・不具合の明細と併せて週次で確認しております。			3.9										12.4						
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	当社が販売した住宅の引き渡し後に、当社に責任がある不具合 (契約不適合を含む) が発生した場合は、当社の負担で補修工事を行っております。																	9		
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	中古住宅のリフォーム販売に力を入れている。省エネ家電、環境に配慮した材料を使用している。						6						12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	高齢化社会に伴い空き家削減に努めている (買取、仲介等)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	仕入は地元(長野県内)が100%で、協力会社も地元です				4									9		11	12			14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社員が各自治会、PTAに参加したり地域の清掃活動等に積極的に取り組んでいる。				4												11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地産、地産外商)している	チャレンジ	地元産木材やフローリング材の仕入れに配慮している。希望があれば、地元人材を積極的に採用する。															8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎週金曜日 10時より社内ミーティングにて読み合わせ														8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	民法、建築基準法等の厳守を徹底している。																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社長が全体を統括している。会社が大きくなれば責任者を任命する。																							16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	物件のリフォームを地域の協力会社(パートナー工務店)登記、測量等も地元企業に依頼し自社の活動が及ぼす影響を把握し適切に対応している。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	お客様からのクレームに関しては原因分析をし、適切に対処している。契約不適合責任が無いよう、適切に説明している。																								16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	長野県SDGs推進企業登録制度を活用し、SDGs達成に向けた重点的な取り組みを行っている。																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	現在BCPの策定はしていないが社員の連絡網を整備し、緊急避難場所を周知している。																	9		11		13	13.1		16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	現在未定、必要に応じて今後検討していく。															8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)